

乙女文楽

三人遣いの文楽人形を女性一人で操る 人形芝居
和楽器と語りが織りなす「かぐや姫」をぜひこの機会に

予定演目

上弦の曲

人形舞「黒髪」

人形解説

- 休憩 -

人形・語り・箏・十七絃・篠笛で紡ぐ
「かぐや姫」

※都合により変更の可能性もございます

まさや

人形遣い / 桐竹繭紗也

兵庫県淡路島出身、大阪市在住。
文楽人形（浄瑠璃人形）の制作は
三世由良亀氏・人形の操作方法是
吉田光子氏（腕金式）・桐竹政子氏
（胴金式）・日本舞踊を藤間勘二郎
氏に師事。

アジアン・カルチュラル・カウンシルの
フェローシップを受け、海外公演も
多数行い 消滅危機にある乙女文楽
を生きた芸能として存在させるべく
古典をベースに、様々なジャンルとの
コラボレーションに取り組んでいる。



静御前

2026. 11. 7 (土) 13:00 ~ 14:30 予定 開場 12:30 ~

特別指定席 4,000 円 指定席 3,500 円